

県外派遣報告書

栃木県バスケットボール協会 審判部

大会名	全国中学校バスケットボール大会	開催地	群馬県／高崎市・前橋市
報告者名 (所属連盟)	若林 謙作	派遣期間	令和 3年 8月 19日 ~ 21日
参加者 (敬称略)	本部:鈴木悟(北海道) 眞榮喜工(埼玉) 蒲健一(東京) 東條輝正(東京) 加藤暁生(東京) 尾形美樹(長野) 小島慶子(香川) TO講師:草野伸明(東京) 古見高広(東京) ブロック派遣: 茨城県:大和田雅人 武藤陽子 栃木県:山崎雅洋 慶野芽以 東京都:藤代透 斉藤貴嗣 神奈川県:長谷川裕 藤本梨紗 千葉県:安藤俊明 久保あしみ 山梨県:手塚清孝 佐田幸一 埼玉県:若林哲 山岸大輔 PBA派遣:47名 群馬県審判員:34名		

【審判会議内容】8月17日(火) 19:00～ (Web会議)

◎審判会議式次第

- (1) 歓迎の言葉
(一財)群馬県バスケットボール協会 会長 蛭間 貞夫氏
- (2) 開催県審判長挨拶
(一財)群馬県バスケットボール協会 審判部長 小澤 朋克氏
- (3) (公財)日本バスケットボール協会審判長挨拶
(公財)日本バスケットボール協会 審判委員長 宇田川 貴生氏
- (4) 大会の注意事項及びJBA派遣審判員紹介
(公財)日本バスケットボール協会 U15担当 加藤 暁生氏

◎大会前研修次第

- (1) 研修①「インテグリティ」 (公財)日本バスケットボール協会 審判委員長 宇田川 貴生氏
 1. バスケットの国内状況
 2. コロナ対応について
 3. JBAインテグリティとしての暴力暴言根絶の取り組みについて
テクニカルファウル調査実施
 4. 抗議の取り扱いについて
重大なトラブル防止のために
- (2) 研修②「群馬全中成功に向けて」 (公財)日本バスケットボール協会 U15担当 加藤 暁生氏
 1. 行動規範について
 2. 担当審判確認事項2021について ※代表者会議での確認事項含
 3. PGCについて
 - ・処置ミスゼロ
ベーシックなメカ・IOTの遂行
ミスが起きないためにどうするか、ミスが起きたらどう対応するか
 - ・トラベリング
 - ・FUL・ショットの見極め
タフなショットを決めようとする選手、それを防ごうとする選手
3or2, プロテクトシューター, キックアウト, ファウルをもらおうとするアクティング
 - ・RFG(含インテグリティ)
 4. マンツーマン・ペナルティについて
- (3) 諸連絡

割当日:令和 3年 8月 19日			
審判員名	若林 謙作	相手審判	U1 鈴木孝一 氏(茨城), U2 榎本麻衣 氏(長野)
カード	女子予選リーグ	五橋 (宮城県)	対 弥富北 (愛知県)
◇ ミーティングの内容			
<ul style="list-style-type: none"> ・ショットクロックの管理など,クルーで良くできていた。 ・セカンダリーで判定したいところがあった。 ・ベンチとのコミュニケーションの取り方に課題があった。 			

割当日:令和 3年 8月 20日			
審判員名	若林 謙作	相手審判	U1 尾方慎太郎 氏(奈良), U2 八木原零 氏(群馬)
カード	男子1回戦	東北学院 (宮城県)	対 西福岡 (福岡県)
◇ ミーティングの内容			
<ul style="list-style-type: none"> ・選手とのコミュニケーションを積極的にとった試合だった。 ・全体を把握することも重要だが,自分のプライマリーのディフェンスを常に判定する意識を強く持つ。 			

割当日:令和 3年 8月 21日			
審判員名	若林 謙作	相手審判	CC 田中充 氏(北海道), U1 眞榮喜工 氏(本部)
カード	女子準決勝	菊稜 (福岡県)	対 メリノール(三重県)
◇ ミーティングの内容			
<ul style="list-style-type: none"> ・トラベリングの判定に一貫性が見られた。 ・個人ファウルの数を把握し,誰のファウルとするかを「コントロール」することも重要。 			

【感想・県内審判員へ伝えたいこと】

PBA派遣として,女子準決勝を含め3試合を担当させていただきました。

コロナ禍の大会で,大会期間中に「緊急事態宣言」の対象地域にも指定される異例の開催となりましたが,JBAをはじめ群馬県の方々を中心に迅速な対応をしていただき,全日程を終えることができました。大会の規定により止む無く棄権をしたチームも多くあり,様々な思いを抱かせる大会になりました。改めて選手・チームのために審判員は努力を続ける必要があると感じました。日頃からの体調管理はもちろん,常に向上心を持ち審判技術を高めることが求められます。判定力とプレゼンテーション,そして人間力を兼ね備え,選手・チームから信頼される審判員になるために今後も尽力していきたいと思っております。

最後になりますが,今回の派遣に際してご配慮いただきました梶審判長はじめ県内審判員,群馬県審判員,大会関係者の方々に心から感謝申し上げます。